

お元気ですか

南 恵子

です

発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



いじめ解決には 学級全体で話し合いを繰り返し行う 本会議で各校の実践を紹介

繰り返されるいじめ。自殺にまで至らないようにするにはどうすればいいのか。南はいじめが起きた時、先生はどのようにして解決に導いたのか、区内の学校の実践例を取り上げました。

学級での話し合いを繰り返す
返す行つなかで「いじめ」
に当たるのがわかるよ
うになる

「いじめ」をする側にはか
らかいのつもりでも、受ける
側は深刻になる場合が多いだ
けに、「いじめ」についてク
ラス全体で話し合いながら、
してはいけないということをし
学ぶことが解決の一番確かな
方法ではないでしょうか。

南が取り上げた実践例はい
ずれも品川区内の学校であつ
た事例です。

一つのケースは、5年生で
転校してきた児童。身の回り
の整理整頓が苦手なスムーズ
に次の行動にいけない。特別
教室（音楽室、理科室、家庭
科室など）に移動の際、クラ
ス全体で移動するルールがあ
り、全員が廊下待っているが
なかなか集合できず文句が出
るようになる。寄り添う子も
いるが、転校生はいじめられ

ていると感じる。

担任は、転校生の立場に立
つようにしながらクラス全体
で話し合いを持つ。一回の話
し合いではなかなか共通理解
には至らず。授業時間のやり
くりをする中で話し合いの時
間を確保して話し合いをさせ
ると、2学期の終わりがろに
なつてようやく整理整頓が苦
手なんだということがわかる
ようになる。また、そういう
自分にたいしてクラスの見
目が変化していること、中
には手伝ってくれる子もいるこ
となどでお互いに理解できる
ようになって解決に向かう。

無料

法律相談会

10月15日(火)

南恵子事務所

気軽にご相談に

おいで下さい



別の事例は、小学4年生のB君がクラスメートに「A君について嫌だと思っていることを書いて」と紙を回したことでA君はショックを受ける。

担任はA君に「先生が必ず守るからね」と伝え、話し合いを重視。クラスの子どもたちは、初めのうちは自分たちがやったことを「いじめ」とは理解できず、相手に苦しみを与えていることがわからなかったが、話し合いを繰り返している中で、嫌だという気持ちにさせることをいじめというんだということがわかるようになる。そして、「やってはいけないことだった」と思えるようになっていく。

目いっぱい授業時数の 中学級活動の時間確保 はなかなか困難

これらの事例は、子どもたち全体で話し合いをさせた方がいいと担任が受け止めたこと、そのために思い切った授業を学級活動に切り替えて話し合いの時間を何度か確保したことが解決に導いたのだと思います。担任が子どもたちを信頼し、子どもたち自身で解決に道びけるようにしたことに南は感動しました。

一人ひとりに担任の目が
ゆきとどくよう 少人数
学級を

しかし、実際にはぎっちり詰まった授業時数をあげると

いうことは相当な覚悟が必要と多くの先生は言います。

特に品川の教育は「詰め込み教育」のため、授業に全く余取りがないのです。

子ども一人ひとりを担任がみて、何に困っているのかなど聞き取れるようになること

が大事です。

また、問題が起きたときにはその解決のためにしっかりと時間を確保できることが大事です。35人以下の少人数学級の実現を一日も早く実現させたいですね。

日本共産党品川後援会 の旅行に行きませんか

南房総に 戦争の傷跡を見る旅

11月3日(日)
参加費 6000円
(小学生以下は3000円)

見学は3コースの中から選んでください。詳細は後援会ニュース、また南恵子事務所にお問い合わせを。

生活・雇用・子どもだて

教育など何でもお気軽に

連絡先 南恵子区議会議員

相談ください
電話(3790)1523